

《 発表資料 》

2004年3月16日
日本経済新聞社

日経平均株価等の構成銘柄の取扱いについて

日本経済新聞社は、日経平均株価等の構成銘柄について、以下のとおり入れ替えを実施します。

日経平均株価の構成銘柄である「ユアサ コーポレーション(YUASA、6933)」が、「日本電池(6931)」との共同持ち株会社設立により、3月26日に上場廃止となります。本件に関する取扱いは、日経平均株価の構成銘柄選定基準に照らして、以下のとおりとします。

1. YUASA に替えて、日本電池との共同持ち株会社である「ジーエス・ユアサ コーポレーション(6674)」を採用する。
2. YUASA を3月26日に除外し、ジーエス・ユアサ コーポレーションを新規上場日の翌日である4月2日に補充する。ジーエス・ユアサ コーポレーションの、みなし額面は50円とする。
3. YUASA の上場廃止日である3月26日から、ジーエス・ユアサ コーポレーションの売買開始日である4月1日までの5営業日は、224銘柄で日経平均株価を算出する。この場合、採用銘柄数が変化する都度、除数を修正し、指数としての継続性を維持する。

日経株価指数300(日経300)の構成銘柄である「マルハ(1333)」が、持ち株会社化により、3月26日に上場廃止となります。日経300は、マルハに替えて、その持ち株会社となる「マルハグループ本社(1334)」を採用することとし、3月26日にマルハを除外し、4月2日にマルハグループ本社を補充します。この間は299銘柄による算出となります。

以上